

【議員定数及び根拠についての意見内容(要約)】

意見の提出者：33名

【現在の議員定数 13名】

1	<p>議員定数 削減の方向</p> <p>・日本の官公庁の最大の弱点である業務のデジタル化を、まず議会からあらゆる業務の場面で進めることです。河合町の議員さんも若い方が多くなっていることから、決して不可能ではないと思います。デジタル化を前提とした議員業務の見直しをして、業務の効率化、省力化をすれば、議員人数の削減は後からついてきます。</p>												
2	<p>議員定数 10名以下</p> <p>・財政状況が全国の中でも悪いにもかかわらず、近隣の町や人口規模が同等の類似市町村より議員が多いのは、説明がつかない。</p> <p>・町職員数の削減のみを行って、議員は現状維持など許されるものではない。</p>												
3	<p>議員定数 10名</p> <p>・少数精鋭、減らしたら必ずしも優秀な人材が集まらない、という意見があるが、議員の評価を行う基準を作り、評価結果の公表を四半期ごとに行うなどでふるいにかける。</p> <p>ただし、現13名の議員の評価を確定するまでは13名のままで、評価公表後10名の定員で選挙する。</p>												
4	<p>議員定数 10名</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">年総議員報酬</th> <th style="width: 50%;">町民1人あたり負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河合町</td> <td>46,680 千円</td> <td>2,690 円</td> </tr> <tr> <td>上牧町</td> <td>41,640 千円</td> <td>1,878 円</td> </tr> <tr> <td>王寺町</td> <td>40,200 千円</td> <td>1,668 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>町民1人あたり負担額 2,000 円として 年 2,000 円×17,324 人=3,464 万 8,000 円 年 34,648 千円÷10 人 年1人あたり 346 万 4,000 円</p>		年総議員報酬	町民1人あたり負担額	河合町	46,680 千円	2,690 円	上牧町	41,640 千円	1,878 円	王寺町	40,200 千円	1,668 円
	年総議員報酬	町民1人あたり負担額											
河合町	46,680 千円	2,690 円											
上牧町	41,640 千円	1,878 円											
王寺町	40,200 千円	1,668 円											
5	<p>議員定数 11名</p> <p>・組織票で獲得票数を確保できる政党(共産党・公明党)は有利に働くが、町民の代表者として町政と町民のパイプ役として体をなさず「議会活動が町民に見えない」</p> <p>・近隣の町村議員数を見ても2人程多く議員活動も「重箱の隅」を突くのではなく大局(鳥の目の様に)に立ち町全体で改革できる発言者になってほしい。</p> <p>・議員年齢差で議員の資質・活動格差が顕在化している</p> <p>町政の諸課題に対し真摯に向き合い議員の資質が低下しない様にプライドを持ち議員活動を行ってほしい。</p>												
6	<p>議員定数 10名</p>												

7	<p>議員定数 13名(現状が適切である。)</p> <p>・住民の意見を行政に反映させるためには、人口1200名～1300名に一人の議員が適切だと考えるが、町財政上現状以上の増員は避けたいので13名が適切だと考える。</p>
8	<p>議員定数 13名(現状維持)</p> <p>・大幅な定数減は、議員メンバーの固定化(組織票による)につながる。メンバーの固定化は、活発な町議会選挙にならず、投票率の低下をまねく。また、住民が無関心になる。</p> <p>・現状の期日前投票の約3千票の地区別投票率の明示など、全体の地区別投票率をクリアーにし、全体の投票率を上げる工夫。例えば、複数の期日前投票所を設ける、また、選挙公報の配布などの工夫をすべき。</p>
9	<p>議員定数 12名</p> <p>・定数は少なければ良いというものではない。財政再建等について、色々な意見を反映させて、協議するためには、定数は多い方が良いが、類似の町と比較すると、人口では平群12名、大淀12名。面積では三郷13名、王寺12名となっているから。</p>
10	<p>議員定数 11名</p> <p>・前回の選挙時、過去の一般質問の回数を数え、ほとんど質問をしない議員は必要ない議員と考え、河合町の人口で選べ得る議員の名に恥じない人数は10～11名程度であるとして11名を主張したが従来通り13名になった。上の考え方をすれば今回も12名弱となる。奇数が必要ならば11名。</p>
11	<p>議員定数 10名</p> <p>・少数精鋭がいい。経費削減。</p>
12	<p>議員定数 10名～11名</p> <p>・人口に対して周辺の町村に比べても13名は多いと思う。</p>
13	<p>議員定数 10名</p> <p>・町の財政状況もさることながら待ったなしの改革を実行しなければならない中、議員数が多ければ出来るものではなく、真に住民目線に立ち、個人の利害にとらわれず選挙公約を確実に実行してもらいたい。</p>
14	<p>議員定数 10名</p>
15	<p>・議員の数の問題ではなく、中身の問題。財政状況が悪い中、削減をする話しが出る</p>
16	<p>のは当然で10名で決めて運営すれば可能と思う。13名でこのままだと、なぜ13名必要なのか理由が必要。</p>
17	<p>議員定数 10名</p> <p>・面積も狭く偏った地域もない。</p>
18	<p>議員定数 10名</p> <p>・町面積類似自治体26町の人口比。</p> <p>・町の財政難。</p>

19	<p>議員定数 10名</p> <p>・近隣町に比較して多い。</p>
20	<p>議員定数 10名</p> <p>・人口や税収に併せて柔軟に増減すべきである。</p>
21	<p>議員定数 10名</p> <p>・現在の議員活動が全く見えない。</p> <p>・平成31年4月議会選挙で河合町総人口に占める得票率が3%に満たない議員が当選。これで民意を議会に反映させることが出来ると言えるのか</p>
22	<p>議員定数 10名</p> <p>・広陵町人口の半数しか河合町の人口がないのに、議員数が変わらない又、人口が少子化で少なくなっているのに10名で十分である。</p>
23	<p>議員定数 10名～11名</p> <p>・人口や財政規模からして13名は多すぎる。</p> <p>・周辺の町村に比べても13名は多すぎる。</p>
24	<p>定数設定の根拠をご教授願います。</p>
25	<p>議員定数 9名～10名</p> <p>・北葛城郡の他町平均は、1議員当たり人口約2,000人となっている。</p>
26	<p>議員定数 10名</p> <p>・このような見直し協議が進められた事は、やっと重い腰が上がったなと思いました。</p> <p>・河合町は北葛城郡の中で、人口は最小、財政は最悪で有ります。</p> <p>しかし、議員数は最も多く、報酬は最高で有ります。私はここ10年位前から、改革が出来ないか考えていました。よって、今回の改革案には賛成です。</p> <p>是非、次回の議員選挙から実施出来るよう改正して下さい。</p>
27	<p>議員定数 13名</p> <p>・以前、住民の署名を集めて議員定数の削減をしたが、経費削減はしたけれど、それによる議会改革などの効果が得られなかった。むしろ村政治が強くなり、逆効果だったように思う。現在、新議員などの活動が活発になり好ましい状況にある。</p>
28	<p>議員定数 12名</p> <p>・現状の議員活動を見て削減すべしという方向は否定できない。</p> <p>議員の資質が問われている。議会としての機能を失わないために常任委員会は二つとし、定数は6名(7.8名が理想だが最低6名は必要)とする。</p> <p>議会内で意見が2分し、議長が決まらないという事例もあるが、たとえ否決されても意見が拮抗しているということから、議長として議論を深めるための働きをすることで、偶数の議員数でも対応はできると考える。</p>
29	<p>議員定数 13名(現状維持)</p> <p>1)私は現在の町議になってから欠かさず議会を傍聴していますが、議員数が多くて問題だと感じたことは一度もありませんし、当選順位が低い方でもしっかりと勉強して発言し議会の活性化に貢献している方もいます。定数削減でこうした議員を排除すれば議会の劣化を招くことは必至です。</p>

2)定数を削減すると当選のためのハードルが上がり、強固な固定票を持った議員が有利になる一方で、優れた意見を持っていても地盤が弱い議員の当選が困難になります。その結果、議会に少数意見が反映しづらくなり、議論の多様性が薄れてしまう可能性が高いのではないかと危惧します。

3)議員定数に関する全員協議会の議事録を読むと、住民の要望とか、河合町は「面積比で全国の類似自治体と比べて多い」とか、「近隣自治体に比べて多い」と言う形式的な議論が中心で、現在の13名では具体的に何がどのように不具合なのか、定数を削減することのメリット・デメリットはどのようなか等について、十分に議論が尽くされていないように思います。

4)住民の一部から3名削減して10名にすべきとの意見が出されていますが、何故10名なのか、提案者が発行人となっている新聞を読んでもその根拠が定かではありません。また本当に10名は妥当なのか否か議会でも十分に検討されておられません。

5)また面積比で考えると議員定数は10名程度が相応しいという意見がありましたが、議員が代表するのは「土地」ではなく「人」です。国会でも、議員定数の議論をする際は、大きな面積の地方と狭いけれど人口密度の高い都会を比べて「人口比」で平等になるように議論しており、面積は議論の対象外です。

定数を検討する際は人口を基礎に議論すべきだと考えます。

6)人口比でみると、総務省のデータでは河合町と類似条件の自治体の平均議員数は13.6名(別表参照)であり、河合町の現状は既に全国平均水準ですからこれ以上削減する必要はないと考えます。

7)また河合町は近隣自治体に比べて議員定数が多いので近隣並に減らすべきだとの意見がありますが、近隣自治体は近畿地方平均、全国平均と比較しても少な過ぎます。前にも述べたように、定数が減ると少数意見の反映が困難になり議論の多様性が失われる懸念があります。河合町は既に全国平均水準となっていますので、これ以上の削減は必要ないと考えます。

8)町財政が厳しいので、財政改善の一助として議員定数を削減するべきだとの主張もありますが、議員数を減らしても削減できる予算は全体から見ればほんの僅かです。逆に定数削減で議会の行政監視機能が弱まれば税金の無駄遣いが放置され河合町財政がさらに悪化する可能性すらあります。前回15名から13名に削減しても財政悪化を防げなかったことを思い起こすべきです。2名分の報酬は一体どこに消えたのでしょうか。財政再建に寄与することが目的ならば、議会の劣化を招く可能性がある定数削減よりも後述するような議会改革や議員報酬の削減をすべきです。

9)以上のことから、現状では「定数を削減する必要性は全く無い」ということが、私の主張です。

10)議会改革にかかる全員協議会を傍聴し、また議事録を読んでいると、初めに「削減」という結論ありきで議論が進んでいるように思います。現在の議会にどのような問題があるのか、住民の期待と何がどう乖離しているのか、いないのか、その問題を解決するために議会はどのようにあるべきかなど、根本的な議論が殆どされていません。また、議会改革は議会の形を変えることになりすし、あえて言えば町政を左右する可能性も

あります。こうした問題は住民との対話集会を繰り返すなど、丁寧に進める必要があります、そうした観点から見ると現在までの議論は全く不十分です。私は、たとえ議論が次の任期にまたがっても、不十分な議論のままに結論を急がずに、十分に時間をかけて熟議を尽くすべきだと思います。

(参考)北葛4町・全国の議員定数・報酬比較報

(単位:人、千円)

項目	人口	定数	議員一人当たり人	議員報酬(月額)			特別職報酬(月額)		
				議長	副議長	議員	町長	副町長	教育長
河合町	17,631	13	1,356	380	320	290	850	710	620
王寺町	24,196	12	2,016	350	300	270	820	690	600
上牧町	22,277	12	1,856	370	300	280	820	690	600
広陵町	35,059	14	2,504	377	319	290	814	671	613
近畿地	16,882	12.5	1,351	270	215	200	664	560	505
全国平均	17,241.70	13.6	1,268	321	267	250	748	604	566

(注)1.データ出典:総務省「令和元年度決算状況」(通称 決算カード)

2.人口:令和2年1月1日現在

3.全国平均、近畿地区平均は、人口規模1万5千人から2万人で就業構造等が類似した全国、近畿地区自治体(類似団体IV-2)の平均。

- 30 **議員定数 10名位**
 ・議会の事はよく知らないのですが、資料から見て 多いと思いました。財政破綻の河合町のため、減った議席分のカバーが出来る議員さんで、あって欲しいです。
- 31 **議員定数 10名**
 ・近隣町の人口で比較。その結果議員定数は9~10名。面積は小さいので少数議員でも住民の意見は吸収できる。
- 32 **議員定数 12名**
 ・これまでの議会傍聴を通して感じることであるが、町民全体の利益を考えての一般質問と受け止められるものよりも、地域代表的な発言もあり、単に定数削減をしてしまっは公正な議会審議の妨げになる。しかし、現下の財政では1名の削減で進めるべきと考える。
- 33 **議員定数 10名**
 ・北葛4町の議員定数を人口比率から算出しますと河合町の人口では9~10人となります。3人減 という議員さんの声が多々ありましたので。3人減の10人が、住民が納得できる定数ではないかと考えます。